

整形外科

【一般目標 (GIO)】

運動器救急疾患・外傷に対応でき、運動器慢性疾患の重要性と特殊性を理解し、基本的な知識と技術を身につける

【行動目標 (SB0 s)】

- ① 運動器疾患の病歴や身体所見が正確に記録できる
- ② 多発外傷での重要臓器損傷の症状や骨折に伴う全身・局所的症状を述べることができる
- ③ 神経、血管、筋腱損傷、脊髄損傷の症状を述べ、診断することができる
- ④ 一般的な外傷の診断と応急処置ができる
- ⑤ 多発外傷の重傷度を判断し、優先検査順位を判断できる
- ⑥ 疾患に適切な X 線写真の撮影部位と方向を指示できる
- ⑦ 変性疾患の自然経過や病態を理解し、述べることができる
- ⑧ 整形外科疾患の手術適応を理解し、手術の介助が適切にできる
- ⑨ 腰痛、関節痛、歩行障害、四肢のしびれの症状、病態を述べるができる
- ⑩ 神経・硬膜外ブロック、関節・脊髄造影を指導医のもとで行うことができる
- ⑪ リハビリ、在宅医療、社会復帰などの諸問題を他職種と検討できる

【研修方略 (LS)】

- ① 病棟、外来、手術室での実務研修 (On-the-Job Training : OJT) を行う
- ② 指導医・主治医の指導の下、患者の診察や治療計画に参加する
- ③ 各種検査や手術の見学・介助を行い、手技の理解や結果の解釈を行う
- ④ 各種のカンファレンスに参加する

【研修評価 (Ev)】

- ① 自己評価：整形外科研修修了時に評価表による評価
- ② 指導医による評価：各科研修修了時に評価表による評価

【代表的経験疾患】

成人の骨折, 脱臼・小児の骨折・肘内障・靭帯損傷・神経損傷・血管損傷
 筋腱損傷・脊椎損傷・脊髄損傷・関節リウマチ・変形性関節症・脊椎変性疾患
 骨粗鬆症

【週間スケジュール】【整形外科】

	AM	PM	カンファレンス
月	病棟回診／外来 手術 救急外来	手術室 救急外来	AM8 時～カンファレンス (3N カンファレンス室)
火	病棟回診／外来 手術 救急外来	手術室 救急外来	AM8 時～カンファレンス (3N カンファレンス室)
水	病棟回診／外来 手術 救急外来	手術室 救急外来	AM8 時～カンファレンス (3N カンファレンス室) PM5:15～勉強会 (不定期・打合せ室)
木	病棟回診／外来 手術 救急外来	手術室 救急外来	AM8 時～カンファレンス (3N カンファレンス室)
金	病棟回診／外来 手術 救急外来	手術室 救急外来	AM8 時～カンファレンス (3N カンファレンス室)